

FRPタンク診断・補修サービス

最近、国内で老朽化したFRP製タンクの破損事故が頻繁に発生しており、問題となっております。弊社では、現在、国内に多数存在する、老朽化したFRPタンク、及び、他機器類の診断サービスを開始いたしました。もちろんメーカーは問いません。

本サービスではFRPのプロフェッショナルが各種ツールで測定して、長年の経験を元に、数値化したデータを元に、劣化状態、必要補修箇所をまとめたレポートを作成いたします。

昨今、FRP製の塩酸タンクの保守点検、改修工事中において、タンクの天板が破損して作業員が落下するという労働災害が各所で発生しております。

本件については、厚生労働省より強化プラスチック協会向けに、塩酸タンクの保守点検、及び、改修工事における労働災害防止対策の徹底の発令を実施したばかりでございます。

塩酸などの金属腐食性液の貯蔵に主に使用されている強化プラスチック（FRP）製のタンクは耐腐食性に優れておりますが、長期間にわたる腐食性ガス（塩化水素ガス）や、屋外での紫外線などの影響による経年劣化により、プラスチック（耐食層）とガラス繊維の剥離による強度の低下がこのような事故の原因となっております。

また国内においては、タンク設置後、10年以上経過する工場は数千箇所以上ございます。

このような状況で、弊社はメーカーを問わず、既設タンクの診断サービスを開始いたしました。災害予防、安全対策のために、是非、本サービスをご活用ください。

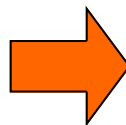


サービスの特徴

- ◇ FRPプロフェッショナルが各種ツールで測定して、長年の経験を元に、レポートを作成いたします。
- ◇ 数値化したレポートで今後の補修、補強などの計画が立てやすくなります。
- ◇ 検査費・レポート作成・交通費込みで **120,000円（税別途）** に対応します。
 - ※但し、北海道、九州は上記価格に+30,000円、沖縄は+50,000円
 - ※対象タンクの数量が多い場合には大幅にディスカウントいたしますので、お問い合わせください。
- ◇ ご要望により、老朽化した機器の補修や改造（ノズル追加など）も対応可能です。（下記写真ご参照）



紫外線等による樹脂の劣化により、内部のガラス繊維がむき出しになっている状態。
この状態では、強度も低下している。



劣化状態に応じて、ガラス繊維の追加積層や、樹脂を塗布して対処。
また、紫外線吸収樹脂を同時塗布する事により、紫外線による劣化速度を大幅に低減する事が可能。